

# えべつ未来戦略推進報告書の見方

【平成28年度 えべつ未来戦略推進状況報告書】

**戦略1 ともにつくる協働のまちづくり**

○計画期間  
戦略の期間を記載しています。

○戦略名  
4つある戦略の名称を記載しています。

計画期間 平成26年度～平成30年度

主管部局 生活環境部 関係部局 企画政策部、教育部

○部局  
戦略を推進するうえで、主管となる部と関係する部を記載しています。

めざす姿

- 市民や各種団体など多様な団体が、魅力ある協働のまちづくりを進める。
- 大学や大学生と連携した、江別市ならではのまちづくりが進む。

戦略を構成するプロジェクト事業費の推移

※（ ）は他戦略との重複分

名称	決算額			予算額		
	H26年度	H27年度	H28年度	H26年度	H27年度	H28年度
1 A 多様な主体が協働するまちづくり	5,643 千円	3,751 千円	4,000 千円	5,643 千円	3,751 千円	4,000 千円
1 B 大学が活躍するまちづくり	2,920 千円	3,581 千円	3,800 千円	2,920 千円	3,581 千円	3,800 千円
計	8,563 千円	7,332 千円	7,800 千円	8,563 千円	7,332 千円	7,800 千円

○戦略プロジェクト事業費の推移  
戦略を構成する事務事業の合計を、プロジェクト毎に記載しています。戦略を構成する事務事業のうち、他の戦略と重複するものについては、( )で記載しています。

○初期値ほか  
初期値はH25年度を記載しています。  
H26年度以降の欄は、毎年度の実績値を記載していきます。

○成果指標  
戦略プロジェクトの進み具合を数値で測ります。

○目標  
戦略の計画期間中に達成をめざす数値を記載しています。

協働するまちづくり

業、大学、行政など多様な主体や高齢者を対象とした経験・知識等を活かし協働するためのネットワークづくり・人づくりに取り組むことで、協働のまちづくりを進めます。

◆成果指標 1 A-1 多様な主体が協働するまちづくりが進んでいると思う市民割合（単位：％）

初期値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	目標
23.1	21.7	24.0	26.0	28.0	30.0	35.0

◆成果指標 1 A-2 協働のまちづくりが進んでいると思う市民割合（単位：％）

初期値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	目標
38.7	36.8	38.0	40.0	42.0	44.0	50.0

○28年度の動向・改善案  
戦略プロジェクトごとに、H28年度の成果動向(評価)と次年度に向けた改善案を記載しています。

■成果動向（評価）

個別事業は、ほぼ予定どおりに進捗しているものの、成果指標は1 A-1・1 A-2ともに初期値からほぼ横ばい傾向で推移しています。成果指標を目標に近づけるためには、個別事業において、協働意識の啓発や協働を担う人材育成などの分野における、より効果的な事業展開について検討する必要があります。

■改善案（次年度へ向けた展開・課題・推進方向性）

協働のまちづくりを進めるため、自治基本条例や市民参加条例に基づき、まちづくりにおける市民参加の機会の充実を図るとともに、市政情報についての市民周知を進めていきます。また、協働に関する出前講座を引き続き実施するほか、自治会において、担い手を育成するためのセミナーや女性の活動を支援するための意見交換会を実施するなど、協働を担う人材の発掘・育成につながる事業を重点的に実施します。

◇推進プログラム1A-① 協働によるまちづくり

<課題>

- 市民参加・協働に係る制度
- 協働に関する意識の向上

○課題

プログラムを推進していく上での課題を記載しています。

<取組の概要>

- ・市民参加条例の制定
- ・小中学生に向けた協働意保護者への波及効果

○取組の概要

左欄の課題を解決するための取組の概要を記載しています。

事務事業	指 標	H27年度	H28年度	H29年度(予算)	備 考
協働を知ってもらう啓発事業	啓発を受けた小学生	1,960人	1,000人	920人	H28から指標変更
	啓発を受けた中学生	—	1,059人	1,056人	
	事業費	449千円	1,018千円	714千円	

○事務事業

推進プログラムを構成する事務事業を記載しています。

他の戦略と重複する事業については、重複先のコードが記載されています。

○各事務事業の指標と事業費

推進プログラムを構成する事務事業の成果指標と各年度の決算又は当初予算額を記載しています。

事業費のうち( )は、他の戦略と重複するものです。同一の戦略内で事業が重複する場合は、1つのプログラム分のみに記載し、他は「—」としています。

するためのセミナー  
活動運営セミナー・  
生意見交換会の開催)  
を発掘・育成するた  
セミナーを開催

事務事業	指 標	H27年度	H28年度	H29年度(予算)	備 考
市民協働推進事業	市民協働推進事業で実施した協働事業への参加団体数	72団体	69団体	400人	H29から指標を一部変更
	事業費	3,147千円	3,244千円	50団体 3,203千円	
自治会活動等支援事業	セミナー参加者数	23人	74人	30人	
	事業費	155千円	142千円	129千円	

◇推進プログラム1A-③ 協働に取り組むための組織づくり

<課題>

- 市民協働に関する情報発信を強化
- 自治会と市民活動団体との協働事業の伸展
- 自治会と市民活動団体双方の情報共有

<取組の概要>

- ・自治会活動と市民活動団体の協働事業を推進するため、自治会活動及び市民協働に関するホームページを整備
- ・自治会等に対する市民活動団体による出前講座情報を整備

事務事業	指 標	H27年度	H28年度	H29年度(予算)	備 考
市民協働推進事業 【重複】1A-②	市民協働推進事業で実施した協働事業への参加者数	812人	328人	400人	H29から指標を一部変更
	市民協働推進事業で実施した協働事業への参加団体数	72団体	69団体	50団体	
	事業費	—千円	—千円	—千円	